【 檜原村 】 胃がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づ〈胃がん検診の実施状況>

対象	R年齢 (40歳	しし (以上)		している
検望	全方法 (胃部	3X線検査)	している

< 住民の検診受診状況 >

	男性	女性	男女計		
該当年齢の人口	910	959	1,869		
【東京都調査による対象者率(市町村部): 57.8%】					
実際の受診者数	98	95	193		

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

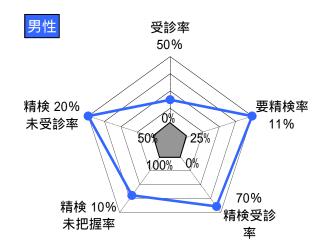
対象年齢以外の実施	18~39歳			
左記以外の検査の実施	していない			

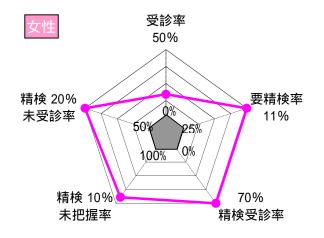
<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している	
個別に受診勧奨	している	
過去3年間の受診歴を記録	している	
精検未受診者への精検受診勧奨	している	

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	18.6%	17.1%	17.9%
要精検率	11%以下	8.2%	5.3%	6.7%
精検受診率	70%以上	62.5%	80.0%	69.2%
精検未把握率	10%以下	37.5%	20.0%	30.8%
精検未受診率	20%以下	0.0%	0.0%	0.0%
陽性反応適中度	1.0%以上	0.0%	0.0%	0.0%
がん発見率	0.11%以上	0.00%	0.00%	0.00%





【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行って〈ださい。

<精検未把握率>

高めの精検未把握率です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握が必要です。

【 檜原村 】 肺がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく肺がん検診の実施状況>

	700 11 100
対象年齢 (40歳以上)	している
検査方法 (胸部 X線検査及び喀痰細胞診)	している

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計	
該当年齢の人口	910	959	1,869	
【東京都調査による対象者率(市町村部): 64.5%】				
実際の受診者数	117	107	224	

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

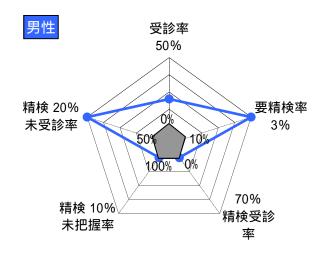
JH2 - = (>) (->) (>) (>)			
対象年齢以外の実施	18~39歳		
左記以外の検査の実施	していない		

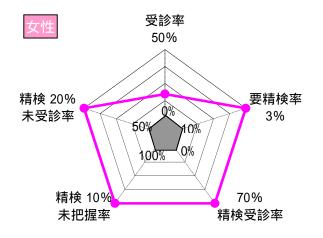
<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

<u> </u>	/ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	している
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	19.9%	17.3%	18.6%
要精検率	3%以下	2.6%	2.8%	2.7%
精検受診率	70%以上	0.0%	100.0%	50.0%
精検未把握率	10%以下	100.0%	0.0%	50.0%
精検未受診率	20%以下	0.0%	0.0%	0.0%
陽性反応適中度	1.3%以上	0.0%	0.0%	0.0%
がん発見率	0.03%以上	0.00%	0.00%	0.00%





【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行って〈ださい。

<精検未把握率>

精検結果が把握されておらず、自治体が行う対策型検診としての事業評価が困難です。『がん検診精度管理向上の手引き』等を参考にして問題点を整理し、早急に精密検査結果を把握できる体制を検討してください。

【 檜原村 】 大腸がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づ〈大腸がん検診の実施状況>

対象年齢 (40歳以上)	している
検査方法 (便潜血検査(二日法))	している

< 住民の検診受診状況 >

	男性	女性	男女計		
該当年齢の人口	910	959	1,869		
【東京都調査による対象者率(市町村部): 62.0%】					
実際の受診者数	112	107	219		

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

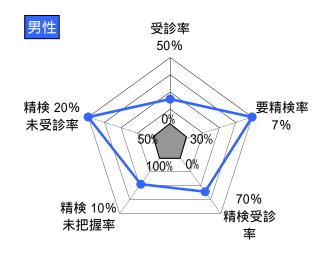
対象年齢以外の実施	18~39歳
左記以外の検査の実施	していない

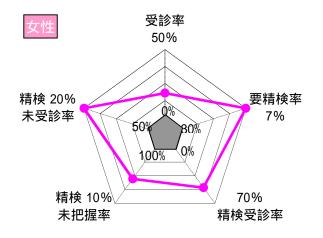
<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	している
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	19.9%	18.0%	18.9%
要精検率	7%以下	6.3%	3.7%	5.0%
精検受診率	70%以上	42.9%	50.0%	45.5%
精検未把握率	10%以下	57.1%	50.0%	54.5%
精検未受診率	20%以下	0.0%	0.0%	0.0%
陽性反応適中度	1.9%以上	0.0%	0.0%	0.0%
がん発見率	0.13%以上	0.00%	0.00%	0.00%





【評価結果】

<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

<精検受診率>

まずは許容値以上となるように、精検受診勧奨を行って〈ださい。

<精検未把握率>

精検結果が把握されておらず、自治体が行う対策型検診としての事業評価が困難です。『がん検診精度管理向上の手引き』等を参考にして問題点を整理し、早急に精密検査結果を把握できる体制を検討してください。

【 檜原村 】 子宮頸がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

< 国の指針に基づく子宮頸がん検診の実施状況 > < 国の指針に基づくもの以外の実施状況 >

対象年齢	(20歳以上:隔年)	毎年
検査方法	(細胞診)	していない

< 住民の検診受診状況 >

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		1,105	
【東京都調査による対象者率(市町村部): 67.1%】			
実際の受診者数		139	

対象年齢以外の実施	間隔について毎年実施
左記以外の検査の実施	していない

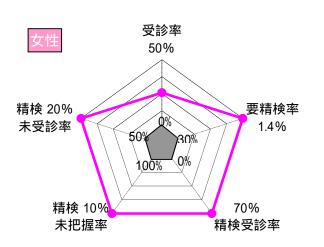
<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

	<u> </u>
対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	している
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		25.8%	
要精検率	1.4%以下		0.7%	
精検受診率	70%以上		100.0%	
精検未把握率	10%以下		0.0%	
精検未受診率	20%以下		0.0%	
陽性反応適中度	4.0%以上		0.0%	
がん発見率	0.05%以上		0.00%	

【評価結果】



<受診率>

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受 診率50%を目指す必要があります。

【 檜原村 】 乳がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

<国の指針に基づく乳がん検診の実施状況>

	730 17 730
対象年齢 (40歳以上:隔年)	毎年
検査方法 (視触診及びマンモグラフィ)	している

<住民の検診受診状況>

	男性	女性	男女計	
該当年齢の人口		959		
【東京都調査による対象者率(市町村部): 73.1%】				
実際の受診者数		121		

<国の指針に基づくもの以外の実施状況>

<u> </u>	
対象年齢以外の実施	20~39歳、毎年
左記以外の検査の実施	超音波検査(上記年齢対象)

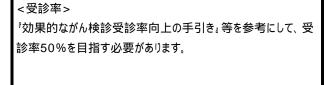
<区市町村の受診率向上(精検含む)体制>

	/ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	している
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

<がん検診の質を評価する指標(プロセス指標)>

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		24.0%	
要精検率	11%以下		5.0%	
精検受診率	80%以上		83.3%	
精検未把握率	10%以下		16.7%	
精検未受診率	10%以下		0.0%	
陽性反応適中度	2.5%以上		0.0%	
がん発見率	0.23%以上		0.00%	

【評価結果】



受診率 50% 精検 10% 未受診率 精検 10% 未受診率 精検 10% 未把握率 精検受診率

<精検未把握率>

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために『要精検』となった方々のその後の状況把握を進めましょう。